



2022年12月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

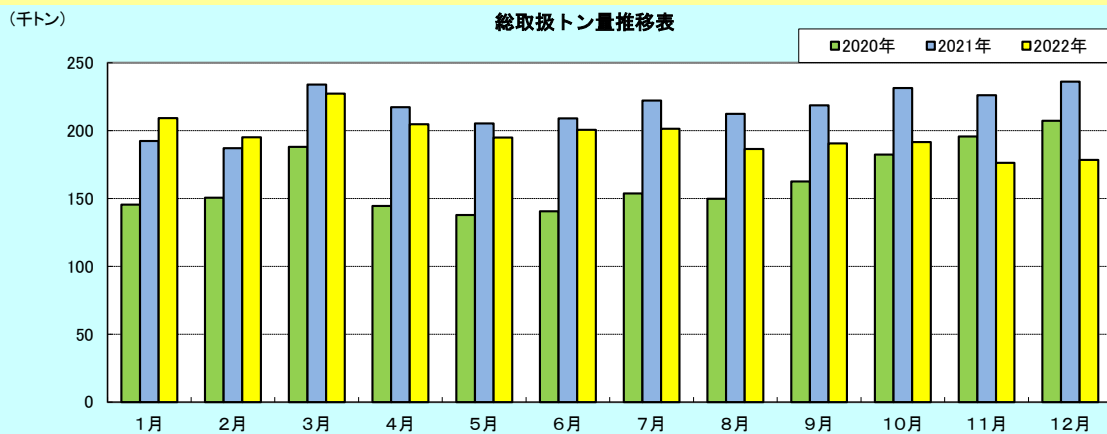
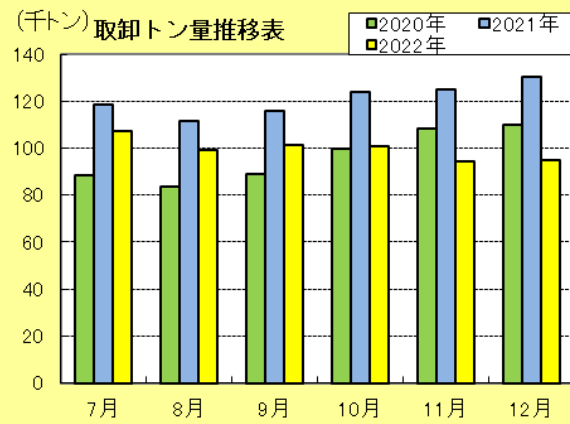
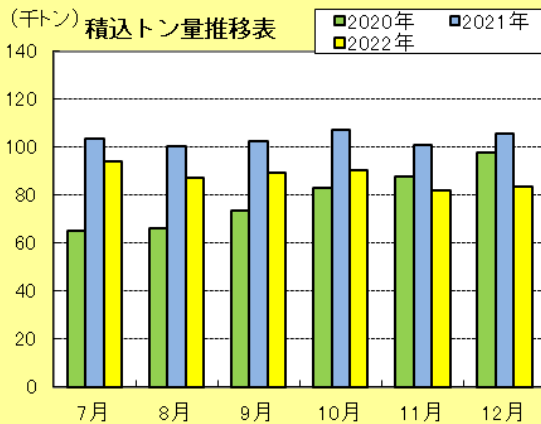
総取扱量が10か月連続で減少

概要

2022年12月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	178,345トン	(対前年同月比	24.4%減)
積込量	83,428トン	(同	21.2%減)
取卸量	94,917トン	(同	27.1%減)

となり、対前年同月比で見ると総取扱量、積込量は10か月連続で、取卸量は9か月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 21,460トン(対前年同月比 **22.6%減**、シェア 37.3%)

その他地域通関 36,025トン(同 **25.0%減**、同 62.7%)

となり、成田地域通関分は12ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 53,849トン(対前年同月比 **34.3%減**、シェア 82.6%)

その他地域通関 11,381トン(同 **29.4%減**、同 17.4%)

となり、成田地域通関分は8ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 25,943トン(対前年同月比 **13.6%減**)

取卸量 29,687トン(同 **7.7%減**)

となり、積込量、取卸量ともに10ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。(シェア31.2%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年12月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 7,345トン(対前年同月比 **38.5%減**、シェア 13.6%)

ドライ貨物 46,504トン(同 **33.5%減**、同 86.4%)

となり、ドライ貨物は7ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比**87.9%減**)、野菜(同**44.7%減**)等の減少により、11ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年12月			2021年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	53,849	65.7%	100.0%	81,903	129.5%	100.0%
生鮮	7,345	61.5%	13.6%	11,933	121.7%	14.6%
ドライ	46,504	66.5%	86.4%	69,970	130.9%	85.4%